

■過去の調査結果について

- これまでの、河川(直轄区間)・ダム湖での、水質・底質の分析結果では特異な値は認められない。
- これまでの、河川(直轄区間)・ダム湖の「水辺の国勢調査(魚類)」では体形異常の魚類は確認なし。

■この度の調査結果について

- 河川(直轄区間)・ダム湖での、水質・底質の分析結果では特異な値は認められない。
- 目視の体形異常の魚類は929匹中3匹。(オイカワ)

8/21,22採取水質分析結果

	単位	ダム貯水池					猪名川本川		定 量 下 限 値
		流入河川 千軒	流入河川 国崎	基準地点 表層	放流口	基準値	銀橋	基準値	
試料採取日	-	H14.8.21	H14.8.21	H14.8.21	H14.8.21	-	H14.8.22	-	-
水温	℃	27.0*	27.2*	31.2*	31.5*	-	22.9	-	-
pH	-	8.0	8.1	7.9	7.9	-	7.6	6.5以上8.5以下	-
溶存酸素	mg/L	8.3*	9.2*	15.9*	8.2*	-	9.6	5以上	0.5
浮遊物質	mg/L	N.D	N.D	2.1	1.7	-	8.0	25以下	1
COD	mg/L	3.4*	2.9*	6.1*	4.8*	-	4.1	-	0.5
BOD	mg/L	0.9*	0.6*	3.1*	1.7*	-	0.7	3以下	0.5
大腸菌群数	MPN/100ml	2200*	1100*	0*	320*	-	9400	5000以下	0
カドミウム	mg/L	N.D	N.D	N.D	N.D	0.01以下	N.D	0.01以下	0.001
全シアン	mg/L	N.D	N.D	N.D	N.D	検出されないこと	N.D	検出されないこと	0.1
鉛	mg/L	N.D	N.D	N.D	N.D	0.01以下	N.D	0.01以下	0.002
六価クロム	mg/L	N.D	N.D	N.D	N.D	0.05以下	N.D	0.05以下	0.01
砒素	mg/L	N.D	N.D	N.D	N.D	0.01以下	N.D	0.01以下	0.005
総水銀	mg/L	N.D	N.D	N.D	N.D	0.0005以下	N.D	0.0005以下	0.0005
アルキル水銀	mg/L	N.D	N.D	N.D	N.D	検出されないこと	N.D	検出されないこと	0.0005
PCB	mg/L	N.D	N.D	N.D	N.D	検出されないこと	N.D	検出されないこと	0.0005
ジクロロメタン	mg/L	N.D	N.D	N.D	N.D	0.02以下	N.D	0.02以下	0.002
四塩化炭素	mg/L	N.D	N.D	N.D	N.D	0.002以下	N.D	0.002以下	0.0002
1,2-ジクロロエタン	mg/L	N.D	N.D	N.D	N.D	0.004以下	N.D	0.004以下	0.0002
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	N.D	N.D	N.D	N.D	0.02以下	N.D	0.02以下	0.002
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	N.D	N.D	N.D	N.D	0.04以下	N.D	0.04以下	0.002
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	N.D	N.D	N.D	N.D	1以下	N.D	1以下	0.0002
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	N.D	N.D	N.D	N.D	0.006以下	N.D	0.006以下	0.0002
トリクロロエチレン	mg/L	N.D	N.D	N.D	N.D	0.03以下	N.D	0.03以下	0.001
テトラクロロエチレン	mg/L	N.D	N.D	N.D	N.D	0.01以下	N.D	0.01以下	0.0002
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	N.D	N.D	N.D	N.D	0.002以下	N.D	0.002以下	0.0002
チウラム	mg/L	N.D	N.D	N.D	N.D	0.006以下	N.D	0.006以下	0.0006
シマジン	mg/L	N.D	N.D	N.D	N.D	0.003以下	N.D	0.003以下	0.0003
チオベンカルブ	mg/L	N.D	N.D	N.D	N.D	0.02以下	N.D	0.02以下	0.002
ベンゼン	mg/L	N.D	N.D	N.D	N.D	0.01以下	N.D	0.01以下	0.0005
セレン	mg/L	N.D	N.D	N.D	N.D	0.01以下	N.D	0.01以下	0.001
ふっ素	mg/L	0.31	0.24	0.17	0.16	0.8以下	0.20	0.8以下	0.1
ほう素	mg/L	0.016	0.013	0.019	0.016	1以下	0.11	1以下	0.01
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	0.167	0.126	0.118	0.014	10以下	0.300	10以下	0.01

*印: H14.8.1試料採取
 N.D: 定量下限値未満
 定量下限値: 検出限界値
 人の健康の保護に関する環境基準を上回る値は検出されませんでした。

人体の健康の保護に関する環境基準を上回る値は検出されませんでした。

8/21,22採取底質分析結果

含有量試験						
	単位	ダム貯水池			猪名川本川	定量 下限値
		流入河川 千軒	流入河川 国崎	基準地点	銀橋	
試料採取日	—	H14.8.21	H14.8.21	H14.8.21	H14.8.22	—
pH	—	—	—	—	7	—
カドミウム	mg/kg	N.D	N.D	0.55	N.D	0.5
シアン化合物	mg/kg	—	—	—	N.D	0.2
鉛	mg/kg	6.4	3.8	12.6	56.7	0.5
六価クロム	mg/kg	N.D	N.D	N.D	N.D	2
砒素	mg/kg	0.50	6.48	6.17	9.5	0.5
総水銀	mg/kg	0.011	0.010	0.050	N.D	0.01
銅	mg/kg	28.7	65.4	111	33	1(0.03)*
アルキル水銀	mg/kg	N.D	N.D	N.D	—	0.01
PCB	mg/kg	N.D	N.D	N.D	N.D	0.01
チウラム	mg/kg	N.D	N.D	N.D	—	0.005
シマジン	mg/kg	N.D	N.D	N.D	—	0.003
チオベンカルブ	mg/kg	N.D	N.D	N.D	—	0.01
セレン	mg/kg	N.D	N.D	N.D	—	0.2
強熱減量	%	1.08	1.30	7.34	—	—
含水率	%	20.6	20.1	56.1	20.8	—
*印: 河川分析時適用(1mg/kg) ダム貯水池分析時適用(0.03mg/kg)						
N.D: 定量下限値未滿						
定量下限値: 検出限界値						
河川やダム湖の底質(水銀、PCB除く)の基準値はありませんが、今回の結果特異な値は認められません。						
底質暫定除去基準 水銀25ppm(25mg/kg) PCB10ppm(10mg/kg)						

河川やダム湖の底質(水銀、PCB除く)の基準値はありませんが、今回の結果特異な値は認められません。

9/7捕獲調査結果

2002年9月7日 魚類調査の途中集計結果

各調査地点での出現魚種と採取個体数を示す。
 ()内の数字は目視で、脊椎骨由来の体形の変形が認められた個体数を示す。
 外形状の変形個体が認められたのは、st. 4だけであった。

調査地点(st)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	合計
魚種名	一庫大路次川			田尻川	野間川	田尻川合流後	ダム貯水池					
アユ		3	2	4				4				13
カワムツ	6	41	8	2	85	176	87	22				427
オイカワ	19	17	20	30 (3)	20	79	2	12	7	12	2	220 (3)
ハス									1	1		2
タモロコ					1							1
ムギツク	1	5	6	3								15
モツゴ						3	3					6
カマツカ		7	5	6	5			2				25
ヨウライモロコ				1					10	3	3	17
イトモロコ	1											1
ニゴイ										2		2
ギンブナ		1		1	2				1			5
タイリクバラタナゴ			7									7
ドジョウ					5							5
シマドジョウ	4						1					5
ギギ		2										2
ナマズ				1								1
オオクチバス									2			2
ブルーギル									3	11		14
ドンコ	7	1			17	6	3					34
オオヨシノボリ			4				2					6
カワヨシノボリ	8	78	5		7	14	6	1				119
出現種類数	7	9	8	8	8	7	5	5	6	5	2	22
採取個体数	46	155	57	48	142	281	101	41	24	29	5	929
体形異常魚種数				(1)								(1)
体形異常個体数				(3)								(3)

全体929匹中、調査地点4(p5参照)でオイカワ3匹を目視で確認。

■今後の動き

- 一庫ダム上流で体形異常の魚類が捕獲されたことについて、その原因究明のための調査検討を行う委員会を設立してゆく。
- 環境ホルモン、ダイオキシン類、水生昆虫、付着生物、魚類の詳細分析等、結果は随時公表してゆく。
- ホームページアドレス <http://www.e-ina.net/>